

学校だより

成長するチャンス

校長 続橋 正寿

これまで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な教育活動や行事が制約を強いられていましたが、5月に扱いが2類から5類になったことを契機に通常の学校生活を取り戻しつつあります。今年度は、生徒たちに行事等様々な体験活動を保障すること、保護者の方にお子さんの学校生活を直接見ていただくことを少しでも増やしていきたいと考えています。

5月20日(土)に久しぶりに制限をつけずに土曜授業参観を実施しました。とても盛況でした。例年土曜授業参観は、年1回ですが、今まで実施できなかつたり、制限が多かつたりしましたので、今年度は、12月にもう一度土曜授業参観を計画しています。保護者の方の感想を拝見すると「あまりの大人数で教室の中に入れず、ほぼ見ることができなかつた。」というコメントがありました。ご不自由をおかけし、申し訳ありません。本校は、千人を超えるマンモス校です。次回は、ゆっくりと参観していただけるように分散して実施するように改善したいと思います。ただ、生徒の昼食時間前後は、給食(ハマ弁)の配膳や片付けがあるため、混雑具合や衛生面の配慮から校内での保護者の方の居場所が確保できません。参観できる授業は、午前中の4時間と考えています。学校事情をお察しいただければ幸いです。

さて、6月9日(金)に部活動壮行会がありました。生徒会が中心となって、各部活動が今後の目標や決意を述べる場で、すべての代表者が熱く語り、これからも一生懸命に取り組んでいこうとする意欲が感じられました。とても素晴らしいことです。部活動に限らず、何かにおきになって取り組む経験は、人を大きく成長させます。校外での活動も含めて、生徒には、自分で選んだやりたいことに全力を尽くしてほしいと願っています。

校内について言えば、部活動は、自分自身で希望し、個やチームの目標達成に向けて、仲間と切磋琢磨しながら努力を続ける活動です。真剣に取り組めば取り組むほど、たくさんの生きる力を身に付けることができます。「挑戦」「継続」「忍耐」「勇気」「仲間との絆」「礼儀」「感謝」など、挙げたらきりがありません。教職員は、生徒たちが部活動をとおして、人として大きく成長することに喜びとやりがいを感じるからこそ、勤務時間外ではほぼボランティア的な活動にもかかわらず、使命感と情熱をもって取り組んでいます。手前味噌ですが、私は、一人の人として、日吉台中学校の教職員に対して、感謝と畏敬の念に堪えません。

横浜市総合体育大会(市総体)をはじめ、多岐にわたる大会が開催されています。多くの場合、参観制限はないようです。お子さんの頑張る姿を見に行かれてはいかがですか。

保護者の方は、常日頃からお子さんのために様々な手助けをされていることと思います。特に土日休日の早朝からのお弁当づくりや大量の洗濯など、私も妻を見ていたので、その労力の大きさは理解しているつもりです。本当にお疲れ様です。そんな保護者の方をお願いするのは恐縮ですが、生徒とともに頑張っている顧問の求めに応じて、ご支援をいただければ、なおありがたいです。無理のない範囲で構いませんので、ご協力ください。よろしく願います。

第76回体育祭 ～拍手勝祭～

1年生：心をひとつに

初めての体育祭に向けて、青学年のどのクラスも大縄の練習や台風の目の作戦に力を入れてきました。時には意見がぶつかったり、気まずい雰囲気になったり、直前にアクシデントが起こったり、様々なできごとを乗り越え、迎えた体育祭でした。自分たちの競技や係の仕事には全力で取り組み、先輩たちの競技には精一杯の声援を送って、3年生の選手宣誓の中で託されたように“緊張に打ち勝ち、生き生きとした姿を見せること”ができたのではないかと思います。たくさんの保護者の方々に見守られながら一つの大きな行事を終え、クラスで支え合い絆が強まったことを実感した一日になりました。



2年生：熱く盛り上がった赤学年

燃え盛る炎のように熱く盛り上がった赤学年。応援席からは学年を超えて応援をする元気な声が聞こえてきました。学年種目のムカデ競走は、5人1組で9レース行い、クラス対抗でタイムを競いました。短い練習時間の中で試行錯誤した結果、ジャンプしながら進むチーム、細かく足踏みするチーム、リズムよく駆け足で進むチームなど、クラスの個性溢れる種目となりました。大縄跳びは、一人ひとりが1年生のクラスで学んできたことを2年生のクラスに還元し、昨年よりも成長した姿が見られました。結果だけでなく体育祭に向けて取り組んできた過程に目を向け、一生懸命取り組んできた経験を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



3年生：心が熱く燃えた今年の体育祭

3年生にとって最後の体育祭が終わりました。誰もが熱い気持ちで一生懸命に競技に取り組む姿勢に成長を感じました。特に学年種目の綱引きでは「勝ちたい」というクラスとクラスの気持ちがぶつかり合い、勝った時には大声をあげて全力で喜び、負けたときには仲間と励まし合う姿にこちらも胸が熱くなりました。大縄でも他のクラスに負けまいと昼休みや放課後に一生懸命に練習してきた成果を当日はどのクラスも発揮しました。男子と女子がお互いに応援し合い、讚えあう雰囲気を作れたことが素晴らしかったです。種目は減ってしまいましたがどの種目でも中学校生活最後の体育祭にふさわしい取り組みがありました。

3年生はこれから、少しずつ進路に向かっていかななくてはなりません。それぞれが未来に向けて期待や不安を抱えているでしょう。だからこそ、残された中学校生活を仲間とともに楽しみ充実させていくことが大切だと思います。体育祭で見た団結力をこれからの学校生活や行事にぜひ活かしてください。次の大きな行事は文化祭です。より素晴らしい行事となるのではと今から楽しみです。

心が熱く燃えた今年の体育祭。やはり行事って良いものですね。

★校門紹介

正門：職員玄関前の校門です



北門：和菓子屋さん近くの校門です



西門：コミスク横・体育館下の校門です



南門：プール・テニスコート側の校門です



祝 2022年度PTA広報誌コンクール
横浜市PTA連絡協議会 会長賞 受賞
おめでとうございます！！

